

2 修飾・被修飾の関係

…上の文節が下の文節をくわしく説明する関係。
説明する働きをもつ上の文節を修飾語といひ、
説明される下の文節を被修飾語といひ。

・弟は 修飾語 とても 被修飾語 元気だ。

3 補助の関係

…下の文節がすぐ上の文節に補助的に意味をそえる関係。
下の文節を補助語、上の文節を被補助語という。
補助語はもとの言葉の意味がうすれているので、漢字は用いない。

・そのの 被補助語 ペンを 補助語 とって 補助語 ほしい。

一 次の各文の―線部が修飾する、文節に〃線をつけなさい。

① ゆつくりと 流れる 川の 水が きれいだ。

② いきなり あなたを 怒つて、 驚いたでしょう。

③ そんなに 急いで あなたは どこに いこうと して いるの。

④ 私は そうつと ソファーで うたた寝を して いる 父に 毛布を かけた。

⑤ かわいい 猫を 飼ったので、家に 見に 来て くださいね。

⑥ 父と 出会ったのは、母が 大学の 三回生の 時だ。

二 次の各文の―線部の中で、補助の関係になっているものをすべて選び、番号に○をつけなさい。

1 笑って いる こどもの 顔は とても かわいい。

2 私の 父は 高校の 数学の 先生で ある。

3 あそこに ある おしゃれな カフェに 入ろうよ。

4 私の 描かいた 絵を 見て ほしいと 先生に お願いした。

5 パソコンで 描かいた 絵が 消えて しまった。

6 おなかが いたいので アイスクリームは 食べないよ。

